

スタート!

小中一貫教育 多久の義務教育9か年の新たな挑戦

連載 No. 5

■問い合わせ 教育委員会 学校教育課 ☎75-2227



小中一貫校の良さを活かした行事紹介

小中一貫教育では、小学生と中学生の様々な体験・学びの場を工夫し、児童生徒の活動を展開します。具体的には、前期(1~4年)・中期(5~7年)・後期(8~9年)の組み合わせ、小中全体の学校行事、異学年の組み合わせを工夫した活動等、年間行事計画に基づいて実践します。

今月号では、各小中一貫校の1学期の活動を紹介します。

小中一貫校 東原庁舎 中央校 中期(5・6・7年生) ブロック集会(6月21日)

多久市少年の主張発表会へ出場する6年生が、主張文を発表しました。児童は7年生からの温かい励ましの言葉や、より良い発表にするためのアドバイスをもらい、自信をつけました。

また、5年生にとっては、来年度の発表に向けた目標ができるなど、素晴らしいブロック集会になりました。

▶堂々と発表する6年生



▶アドバイスをする7年生



小中一貫校 東原庁舎 東部校 小中合同体育大会(5月26日)

大会スローガン「いっげ我らの新時代 東部革命 巻き起こせ」



東部校では、初めて小中合同の体育大会を実施しました。写真は、1年生から9年生までの縦割り班対抗競技「とつぷうずしお」の様子です。小学生は中学生の力強い走りに驚き、中学生は可愛い1・2年生を優しくお世話しました。一緒に活動し、応援することで、これまで以上に小学生と中学生の絆が深まりました。

全校で協力することの大切さを学んだ素晴らしい体育大会になりました。

小中一貫校 東原庁舎 西浜校 小中合同体育大会(5月26日)

記念すべき「西浜校 第1回体育大会」が五月晴れの中で行われました。1年生から9年生が一緒に参加した入場行進やフオークダンスなど、まさに小中一貫教育の良さが表れています。また、小学部の応援合戦では中学部の生徒が進んでサポートするなど、中学生のリーダー性により良く発揮された場面もあり、子どもたちの協力も光っていました。

▶写真は、2年生と7年生が仲良く手をつなぎ入場する様子



「まなびの通級教室」開始式

○参加者
中川正博教育長、一貫校校長、特別支援教育担当、保護者、児童等 34人

中央小学校に本年度から新規設置された「まなびの通級指導教室」の開始式が6月25日に行われました。通常学級在籍の児童が毎週2時間程度、この学級に通って学習します。

「まなびの通級教室」は、多久市内の「学習障害(LD)」「不注意欠陥・多動性障害(ADHD)」「自閉症傾向」等の市内小学校の児童が学ぶことができます。現在、12人の児童が入級しています。

■問い合わせ 教育委員会 学校教育課
中央小「まなびの通級教室担当」
☎75-2516



▲開始式の中で教室の運営について説明する担当 中島 由美 教諭

多久市教育講演会

日時 8月18日(日) 13時30分〜
場所 中央公民館 大ホール
○一部 小中一貫教育の取組交流
○二部 親子で参加を!
「家読コンサート」

借金問題

過払い請求

広告

○サラ金からの借金を完済された方、時効前(10年)であれば、過払い請求が可能です。
○過払いの請求の場合、着手金不要(解決後、報酬金のみ)裁判までします。(印紙代等の実費は負担)

借金の相談は無料で随時受け付けます。民事・刑事の身の回りの問題もご相談ください。

営業時間 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~12:00 日曜・祝日休

高崎繁行法律事務所

弁護士 高崎繁行 (佐賀県弁護士会所属)
唐津市千代田町2109-17 くりはらビル1F

TEL 0955-70-0315



8月の定例教育委員会のお知らせ

日時 8月9日(金) 13時30分〜

場所 市役所 第2委員会室(自由に傍聴できます)

■問い合わせ 教育委員会 教育総務課 ☎75-3450